

# 令和4年度 新型コロナウイルス感染症に関する第4次追加対策

北海道 8/10～31 「夏の感染拡大防止パッケージ」として、道・道民・事業者において集中的に取り組を展開  
①保健・医療提供機能の十分な発揮 ②感染防止行動の徹底とワクチンの接種  
③感染防止対策と社会経済活動の両立

旭川市の現状 ●第7波による新規感染者数の急増 ●自宅待機者数の急増  
●市内の医療提供体制及び保健所業務のひっ迫

## 抗原検査キットによる検査体制の確保や保健所業務体制の強化

令和4年度専決第2号・補正予算規模 4.3億円（一般財源 0.6億円）

### <医療・保健対策>

補正額 4億3千万円（一般 6千万円）

#### (1) 医療・検査体制の確保

【補正額】 4億3千万円（一般 6千万円）

##### ◎ 抗原検査キットによる検査体制の確保

【1億3千万円（一般 2千万円）】

- \* 有症状者への抗原検査キット配付及び陽性判定業務委託料 **新規**  
[1億円（一般 0千万円）]  
※新型コロナウイルス感染症対策基金充当

- \* 国 医療機関への緊急配付用抗原検査キットの購入等 **新規**  
[3千万円（一般 2千万円）]  
※うち1百万円は新型コロナウイルス感染症対策基金充当

##### ◎ 保健所業務体制の強化

【2億9千万円（一般 4千万円）】

- \* 国 HER-SYSへの入力，陽性者への療養に関する初回説明，濃厚接触者への対応業務委託料等 **新規**  
[8千万円（一般4千万円）]
- \* 道 自宅療養者の健康観察業務等委託料 **新規**  
[1億3千万円（一般 0千万円）]
- \* 道 夜間救急相談業務委託料 **新規**  
[8千万円（一般 0千万円）]

※端数処理により合計値が合わない場合があります。